

病院だより72



美祢市立病院 医師の紹介



美祢市立病院
内科医長
日野 昭宏

平成28年4月より内科の常勤医師としてお世話になっております。このたび自己紹介文を病院だよりに載せていただけるということで、私の生い立ちやこれまでの経歴をまとめさせていただきました。

私の生まれは福岡県福岡市です。父親が神奈川県北里大学勤務であったため幼少期は神奈川県相模原市で育ちました。5歳のときに父親の転勤に伴い神奈川県小田原市に転居し、小田原市で7年過ごしました。そのため私の少年期の思い出はその小田原市のものが大半です。その後、父親の実家が大阪府であり小学校高学年時に九州に引っ越し、長崎県の中学高校一貫の男子校に入学しました。中学から寮生活が始まり、はじめは軽症のホームシックに苛まれながら硬式テニス部に所属して中学3年

間高校3年間を過ごしました。大学受験に無事合格し山口大学医学部に進学しました。医学部時代にも中学から始めた硬式テニス部に所属してテニスコートで毎日汗を流し、勉強においては留年せずなんとか進級し医学部を卒業することができました。

平成17年に医師になりました。下関関門医療センターで1年間、山口大学医学部附属病院で1年間の初期研修を経て現在所属する山口大学医学部附属病院第2内科に入局しました。医師3年目は沖縄北部地区医師会病院に勤め、4年目～7年目は山口大学医学部附属病院で大学院生として心不全の研究を行いました。沖縄北部地区医師会病院は沖縄県北部の名護市にあり待合室や病室から綺麗な名護湾が一望できる素晴らしい病院で、循環器内科入門としての知識とスキューバダイビングの免許を得ることができました。大学院生の4年間は非常に多忙で、臨床業務の合間を縫って心不全の基礎研究を行い学位を取得することができました。医師8年目～10年目は島根

県浜田医療センターに勤務しましたが、循環器内科は高齢者の診療が主なもので高齢化が著しい島根県西部地区では需要が多く忙しい毎日でした。また、プライベートでは浜田医療センターで今の妻と出会い結婚することができ、子供にも恵まれ2歳になる男の子がいます。医師11年目は山口大学医学部附属病院第2内科の診療助教として勤務し、臨床に関しては大学病院の病棟患者の診療と心臓カテーテル検査の担当をし、研究は主に心臓弁膜症の内科的治療に焦点を当てこれまで外科的手術しか治療法がなかった心臓弁膜症に対する内科的治療法・治療薬の開発を目指しています。

本年度で医師12年目となり、4月1日よりこの美祢市立病院の内科常勤医として勤務させていただいております。自分の専門領域である循環器内科を中心に幅広く診療していきたいと思っています。これから美祢市の皆さんのためお役に立てればと考えておりますので宜しくお願いいたします。

問合せ先 美祢市立病院 ☎0837(52)1700